

# 花職向上委員会

## 花職向上の「十式」

www.flower-d.com/10siki/

### 花職への道

Pretense Line

#### 花に携わる

- ・下準備
- ・アレンジメント テクニック
- ・花束 テクニック
- ・ワイヤリング テクニック

#### 配置

- ・古典的バランス
- ・古典的配置
- ・リズムカルなバランス
- ・リズムカルな配置

#### ハーモニー (調和)

- ・表面的調和
- ・動きの調和
- ・内面的調和

#### 歴史

- ・3つのグループ分け
- ・パラレル
- ・重点や比率の変化
- ・クラシック

#### 構図

- ・対称造形
- ・非対称造形

#### 空間と動き

- ・自然界からの抽出
- ・図形的(動き)
- ・空間を感じる

#### テクニック

- ・構成から学ぶ
- ・花束テクニック
- ・ブーケテクニック
- ・寄植テクニック

#### 植物の扱い

- ・現象形態
- ・自然風
- ・成長(生長)的
- ・素材の自然な
- ・死んだ自然

#### 印象とインスピレーション

- ・クラシックフォーム
- ・形の印象
- ・自然界
- ・時代様式と主義

#### 効果とテーマ

- ・表現力
- ・対比
- ・テーマ

#### フローラルアート

- ・オートマティズム
- ・形象純化法
- ・非形象構成法

Class

Pleasure Line

Bottom Line

「花職向上委員会」最低限引き上げたいレベル  
ボトムライン(真実の基礎ライン)

#### Style Line

スタイルライン (パターン=スタイル)  
システムだけでは理解できない場合に、多くのパターンを習得することで  
本質の「システム」にたどりつけるようにする為の「スタイル」「パターン」。  
目的は「システム習得の為」その本質は存在する。  
※ 必ずシステムの繋がりを明確にしないと、本質が見えてこない。

#### System Line

システムラインとは、本質を知るためには必ず必要な知識。  
システムさえ理解・解釈していれば、全ての造形に反映できるもの。  
本質となるもので、これを除いては考えられないもの。